

視覚障害に応じた教材・教具

教科名	教材・教具名	対象児童生徒の状態
教科・領域 (「解剖学」「運動学」) その他 ()	手指と手掌の模型 (浅指屈筋腱、深指屈筋腱、手根管)	理療部 (全盲) ・ (弱視)
ね ら い	<p>「手指の屈曲するイメージをつくる」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 筋の収縮により、腱が引っ張られ指が曲がることを印象づける。 ・ 指が曲がるのは、筋の張力が働いていることを理解する。 ・ 各々の筋の停止部を具体化して、これらの作用を確認する。 ・ 各々の腱が手根管を通ることを印象づける。 	
制 作 方 法	<p>(1) 材料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木材、蝶番、タコ糸、鍼管、接着剤、テープ <p>(2) 制作のポイント・工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体は加工しやすい木材を使用した。 ・ 腱はタコ糸、腱鞘は鍼管を使い表現した。 ・ 手根管の手根骨は木材、屈筋支帯はテープを使い表現した。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>	
使 い 方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手掌と示指～小指を確認する。 ・ 各指の腱と腱鞘、手根骨、屈筋支帯を確認する。 ・ 浅指屈筋と深指屈筋の停止部を確認する。 ・ 各々の筋の作用を確認する。 ・ 筋の収縮により、腱（タコ糸）が引っ張られ指が曲がることを確認する。 ・ 指が曲がるは、筋の張力が働いていることを理解する。 ・ 手根管を各々の腱が通ることを確認する。 	
改 善 点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各々の腱をわかりやすく区別できるように、色違いのタコ糸を使用する。 ・ 屈筋支帯のテープに色を付けると見えやすくなる。 ・ 全体を削って触り心地を良くする。 	